

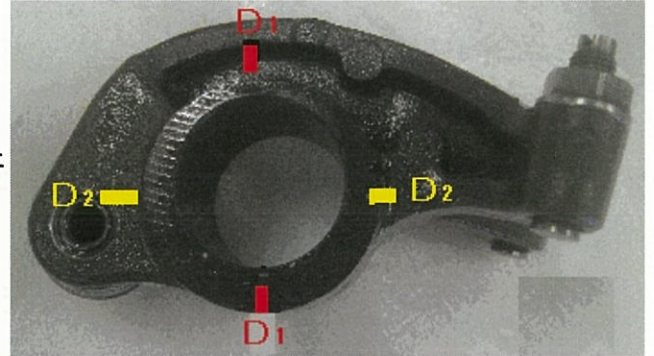
留意事項（3級ガソリン）

問題 1

問 1

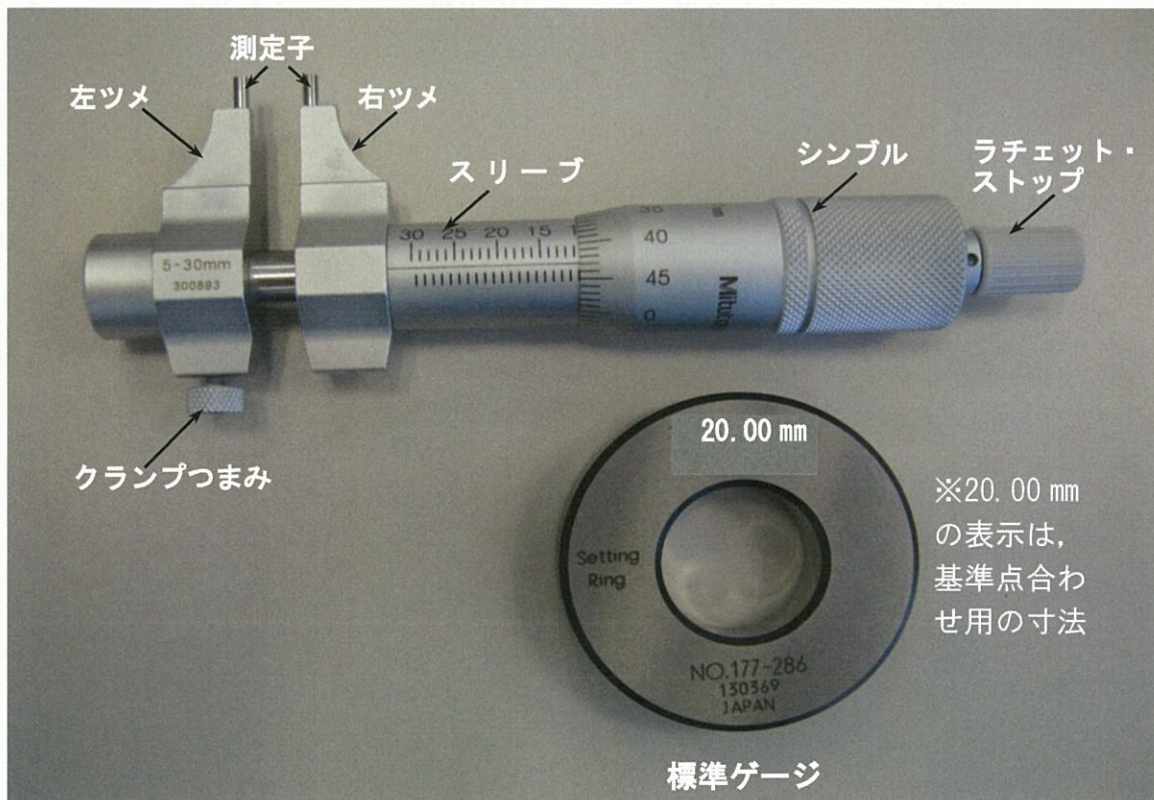
① ロッカ・アーム内径の測定

ロッカ・アームの内径測定は、 D_1 方向(赤線)と D_2 方向(黄線)の印側のみで行う。



※内測用マイクロメータの基準点(基点)の点検方法

- 測定子を、標準ゲージの内径寸法より少し短めにセットし、標準ゲージに差し込む。
- 測定子と標準ゲージが近づいたら、ラチェット・ストップをカチカチと回転させて目盛を読み取り、標準ゲージの基準点合わせ用の寸法と照らし合わせる。



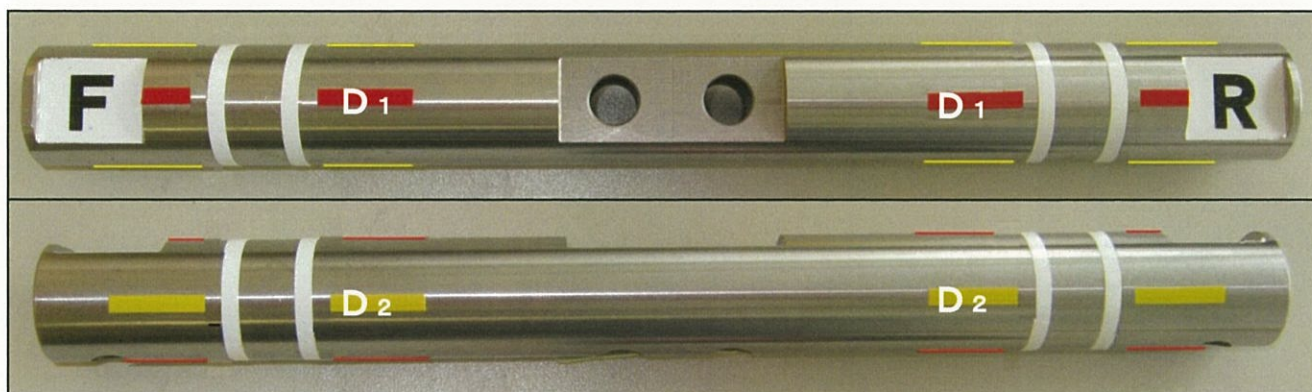
留意事項（3級ガソリン）

問題1

問1

② ロッカ・シャフト外径の測定

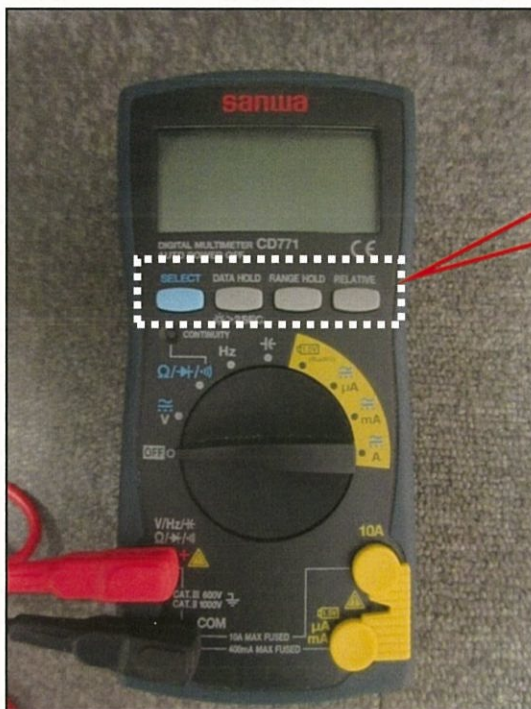
F(フロント)側とR(リヤ)側の D_1 方向(赤線)及び D_2 (黄線)方向共に、白テープの間で行う。



留意事項（3級ガソリン）

問題2

問2 デジタル式・サーキット・テスタについて



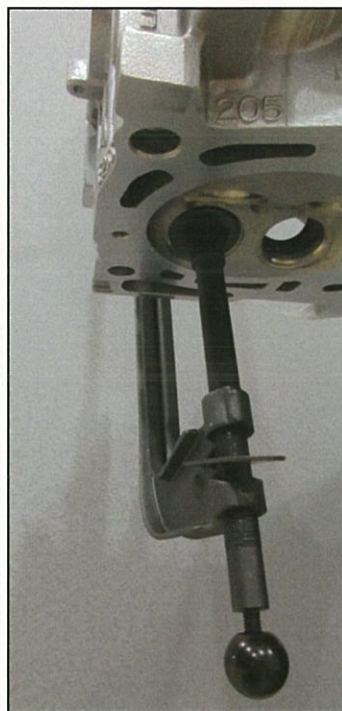
この波線内の四つのボタンは、操作しないこと。

留意事項（3級ガソリン）

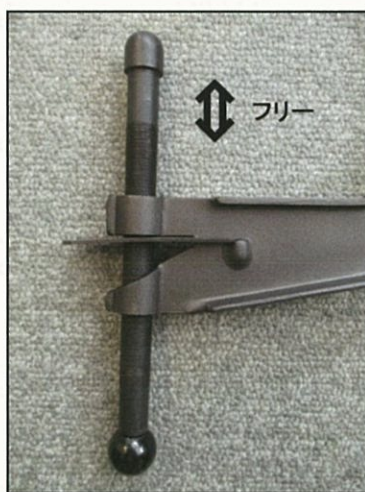
問題3

問1

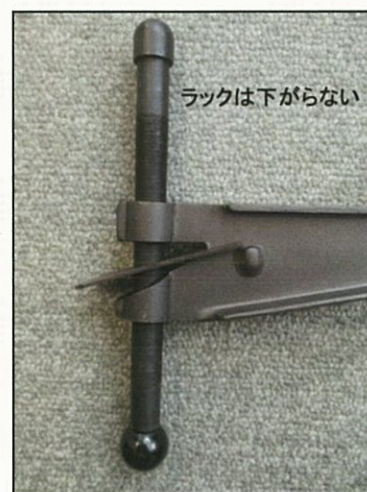
① バルブ・スプリング・コンプレッサは図のように用いる。



② ラックの固定について



プレートが水平



プレートが斜め

- ・ ロックプレートが水平のとき、ラックは上下にスライド可能。
- ・ ロックプレートが斜めのとき、ラックは下がらない。

問2 バルブ・スプリングの自由長（高さ）の測定位置



問3 組み付け時の部品の清掃やオイルの塗布は省略すること。